

# 読んでもらっていますか？ あなたの家にもお届けします。

小郡のまちをもっとよくするために、小郡市教育委員会（人権・同和教育課）では、毎年「差別をなくすために」という冊子を作成し、市内の全世帯に配布しています。

この2年間は「小郡をもっといいまちにするには？」というアンケートを様々な講演会や学習会の会場で行い、市民の声を反映したものに

なるよう努めてきました。また、冊子を作成するにあたり、地域住民の方が参画する編集会議を開催し、意見交流をしながら紙面作りを取り組んでいます。

## 第33集

昨年の33集の啓発冊子では、  
 ・教育費、経済格差と学力格差  
 ・若者と高校生の就労の現実から  
 ・学び場支援事業  
 ・若者支援  
 などを掲載しました。



## 啓発パンフレット

「将来の夢を

あきらめないために」



啓発冊子の他にパンフレットも作成しています。昨年は、「将来の夢をあきらめないために」と題して、奨学金制度の歴史や応募方法、教育要求運動等についてまとめられています。

市内のある中学校では、奨学金についての説明を生徒に行う際に、パンフレットを有効的に活用していただきました。

このパンフレットは、講演会や学習会の場で、資料として活用しており、全世帯に配布したわけではありません。必要だと思われる方は、人権・同和教育課までご連絡ください。

## 第34集

そして、34集目となる今回は、

- ・高校生が考える人権課題
  - ・人権のまちづくりふれあい公園
  - ・同和対策事業
- などを紹介します。

県立三井高校の生徒さんによる「児童虐待」をテーマにしたレポートや、県立小郡高校の家庭科クラブによる「ペットボトルキャップ回収」の取り組みなど、人権課題解決に向けての高校生の思いに触れることができる内容です。

また、平成22年3月小坂井に完成した「人権のまちづくりふれあい公園」を紹介しています。石碑に込められた思いやオープンングイベントとして行われた「ふれあい祭り」の様子も掲載しています。



ふれあい公園の石碑



ふれあい祭りの様子



さらに、これまでの同和対策事業の概要などを紹介しています。周辺地域・行政・部落解放同盟が建設委員会を立ち上げ、論議を重ねながら事業を進めてきた経過や当時の思いなどを知ってほしいと考えています。5月の広報と一緒に配布する予定です。ぜひご覧ください。

高校授業料無償化とエコキャップについてのパンフレットも作成中です。ご活用ください。

◎問い合わせ先 人権・同和教育課 ☎72・21111 内線532